

もみじ賞・かたくり賞を表彰

永年にわたり、市の発展に寄与された方など 18 人に対して、その功績をたたえ、令和7年度のもみじ賞とかたくり賞が贈られました。受賞者は以下のとおりです。

もみじ賞(功労者表彰)

垣内廣明さん、西脇秀隆さん、十倉善隆さん 河津龍二さん、伊賀義樹さん、久下拓朗さん 野垣克己さん、余田晋さん、中道知代子さん 大木辰史さん、久下隆史さん、篠崎昌裕さん 植野浩二さん、森奥和代さん、高見善隆さん 足立榮逸さん、大下亨さん

かたくり賞(善行者表彰)

足立賴昌さん



武者行列に魅了されて 織田まつり

10月19日、柏原地域で織田まつりとうまいもんフェスタが行われました。毛槍などを持った奴を先頭に甲冑をまとった武者のほか、かわいい子ども武者や姫たちが総勢100人ほどで練り歩き、沿道にはカメラを持った人や、秋の味覚を片手に行列に見惚れる人でにぎわいました。

Machikado - Topics





歌道谷用地の譲受事業者決定を報告

10月27日、たんば黎明館で、大和特殊鋼株式会社との歌道谷用地の譲受事業者決定の報告会が行われました。面積は35,109.77㎡。報告会で山本正廣代表取締役は、「この土地をわが社の躍進の足掛かりにしたい。我々の企業活動が丹波市の地域活性化の一助になれば」と語っていました。



みんなで元気に「わっしょい!」

10月29日、子育て学習センターの合同事業「秋祭りだよ 全員集合!」が、ポップアップホールで開催され、市内の親子連れなど約200人が参加しました。親子でうちわや法被づくりを楽しんだ後、手づくりみこしのひもを元気よく引っ張りながら会場内を練り歩き、手遊び歌などを楽しみました。





来場者といっしょに 111 個の丹(まごころ)のあんバターサンドを 一斉に食べるイベント(上)

全国の道の駅が大集合! 道の駅まつり・シンポジウム開催

11月1日(土)、丹波の森公苑で、道の駅まつり with いい丹波と第13回全国「道の駅」シンポジウム in 丹波が開催されました。全国から35の道の駅が出店し、会場は大にぎわいでした。シンポジウムでは基調講演やパネルディスカッションを通じ、道の駅の役割やこれからの展望について意見が交わされました。



滝澤さんが地域おこし協力隊に就任

11月1日、滝澤仁悟さんが地域おこし協力隊に就任しました。今後、地域や関係団体と協力し、大学との連携をさらに深めることで関係人口の拡大と地域の魅力化にむけた取組を行います。









道の駅ブースでは、道の駅るもい(北海道留前市)のホタテ焼きが1時間待ちの大行列で昼前には売り切れるなど、どのブースも売り切れ続出の大盛況でした(上)。ステージには、観光アンバサダーの新木宏典さんが登場。氷上高校生なども出場した丹(まごころ)のやさいクイズ選手権(中央)や、もちまきなどが行われ、インスタグラマー岩田端希さんが総合司会でイベントを盛り上げました(左下)。シンポジウムでは、最後に林市長による決意表明が行われました(右下)。



173 体が疾走! ティラノサウルスレース

10月18日、丹波年輪の里でティラノサウルスレースが開催されました。おなじみの恐竜の着ぐるみを着たレースのほか、ボクシングエクササイズや障害物競走、やり投げなどが行われ、会場は盛り上がりました。

